

xplova X3

ファームウェアのアップデート方法

▲注意事項

新しいバージョンにアップデートする前に、保存されたデータをバックアップしてください。

すべての.fitファイル（アクティビティ データ）は、Xplova/Activityフォルダに格納されています。

事前準備

1. パソコンとデータ転送可能なMicroUSB(B)ケーブルを準備してください。

※MicroUSB(B)ケーブルには給電専用で、データ転送ができないものがございますので、ご注意ください。

V1.19にアップグレードするには、2つの手順が必要です。

1. ファイル①をダウンロードしてインストールします。
2. ファイル②をダウンロードしてインストールします。

※ファイル①とファイル②の名称は両方共「x3.rsc」ですので、間違えないように注意してください。

手順

1. 右のリンクをクリックし「ファイル①」をダウンロードします。 [【①ダウンロード開始】](#)

※ファイル名の変更は行わないでください。

※Internet Explorerの場合、文字化けする場合がございますので、他のブラウザで試してください。

1. X3の電源を切り、USBケーブルでコンピュータに接続します。
2. X3の電源ボタンを短く押して、パソコンからX3内のフォルダーが表示できる事を確認します。

※X3が表示されない場合は、USBケーブルが給電専用の可能性があります。

3. パソコンにダウンロードしたファイル①をX3内の直下に移動します。

※「Xplova」フォルダ内ではなく、直下へ置いてください。

4. X3をパソコンから取り外すと、自動的にインストールを開始します。
5. 終了したら、パソコンからファイル①を削除します。

6. 右のリンクをクリックし「ファイル②」をダウンロードします。 [【②ダウンロード開始】](#)

7. ファイル②をダウンロードし、ファイル名が「x3.rsc」であることを確認します。そうでない場合は、「x3.rsc」に手動で変更してください。

※パソコンからファイル①を削除していないと、ダウンロードの際に勝手に名称変更される場合がございますので、ご注意ください。

8. 上記の手順2,3を繰り返します。
9. ①の時と同じようにファイル②をX3へ移動し、X3を取り外します。
10. 自動的にファイル②のファームウェアをインストールし、V1.19にアップデートします。

※ファイル①とファイル②の名称は両方共「x3.rsc」です。X3にファイルを置く時には名称と拡張子を必ず「x3.rsc」のままにしてください。

ファームウェアバージョンの確認方法

1. X3の「設定」から最下段の「端末について」を表示します。
2. 最上段「ファームウェア」が「Ver1.19」となっていれば成功です。

Ver1.19での変更内容

1. ダッシュボード画面の追加
2. ルートでの SmartSign ガイダンス機能の追加
3. バグの修正と日本語の修正、センサーの互換性の改善



問い合わせ先

日本コンピュータ・ダイナミクス株式会社（NCD）

Xplova Japan 【NCD 窓口HP】 <http://www.bs-supply.jp/xplova/>

Xplova Japan 【公式 Facebook ページ】 <https://www.facebook.com/xplova.jp/>